

# 上田市過疎地域持続的発展計画に関する中間評価

令和6年11月

上田市

## 基本目標の達成状況

目標	基準値 (令和2年)	目標値 (令和7年)	実績 令和5年
武石地域の社会移動（転入者数－転出者数）	△26人 △25人※	△10人	△1人
武石地域の出生数	12人	維持	8人
武石地域の観光客数	222,400人	500,000人	473,900人

観光客数：新型コロナウイルス感染症拡大により減。R元は461,200人

※計画策定後、統計値の補正（転出者数）があったため△26人に修正

<統計値の根拠>

- ・社会移動・出生数：住民基本台帳人口（当該年の1月1日から12月31日まで（市民課データ））
- ・観光客数：長野県観光地利用者統計調査（県HP公表値。R5は上田市速報値）

## 【参考】年度別推移

(単位:人)

目標	基準値	実績				累積	目標値
	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和3-5年	令和7年 (2025年)	
武石地域の自然増減(参考)※1	△36	△38	△40	△61	△139		
武石地域の社会移動(増減)※2	△26	13	△15	△1	△3	△10	
合計	△62	△25	△55	△62	△142		
武石地域の出生数	12	11	7	8	26	維持	
武石地域の観光客数	222,400	341,700	414,300	473,900	1,229,900	500,000	

※1…自然増減（出生者数－死亡者数）、※2…社会移動（転入者数－転出者数）

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
2	移住・定住・地域間交流の促進、人材育成						
	(1) 過疎地域持続的発展特別事業						
	・移住・定住	定住人口増加策推進事業	上田市	地域振興課			
		空き家情報バンク運営安定化事業	上田市	地域振興課	○	○	
		地域おこし協力隊事業	上田市	地域振興課	○		
	・地域間交流	ふるさと上田応援寄附金推進事業	上田市	地域振興課			
		移住・定住促進助成金事業	上田市	地域振興課			
・基金積立	移住・定住支援基金積立	上田市	地域振興課				
3	産業の振興						
	(1) 基盤整備						
	・農業	農産物流通促進事業	上田市	産業観光課			
		農地農業用施設改修事業	上田市	産業観光課			
		多面的機能支払交付金	上田市	産業観光課	○	○	
	・林業	森林整備事業	上田市	産業観光課	○	○	
		林道開設・改良・舗装	上田市	産業観光課			
	(2) 地場産業の振興						
	・技能修得施設	認定職業訓練事業	上田市	産業観光課			
	・流通販売施設	商品開発・販売促進・販路開拓事業	上田市	産業観光課			
	(3) 観光又はレクリエーション	観光施設整備事業	上田市	産業観光課	○	○	※2・3
		観光施設再生プロジェクト事業	上田市	産業観光課			
		地域公園化事業	上田市	産業観光課	○	○	※4
(4) 過疎地域持続的発展特別事業							
・第1次産業	スマート農業推進事業		産業観光課				

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
		農産物ブランド化事業	上田市	産業観光課			
		有害鳥獣防除対策事業	上田市	産業観光課	○	○	
		森林整備事業	上田市	産業観光課			
		地域産木材利用促進事業	上田市	産業観光課			
	・観光	観光施設維持管理等対策事業	上田市	産業観光課	○	○	※1
		観光イベント事業	実行委員会	産業観光課	○	○	
		誘客促進事業	上田市	産業観光課	○	○	
		観光業者等支援事業	上田市	産業観光課			
		環境美化支援事業	上田市	産業観光課			
	・企業誘致	企業進出支援事業	上田市	産業観光課			
		新規開業支援事業	上田市	産業観光課			
	・基金積立	観光施設整備基金積立	上田市	産業観光課			
	4	地域における情報化					
	(1) 電気通信施設等情報化のための施設						
	エリアトーク推進事業	エリアトーク推進事業	上田市	地域振興課	○	○	
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業						
・情報化	タブレット購入事業		上田市	地域振興課			
	デジタルデバイド(情報格差)対策事業		上田市	地域振興課			
	公衆無線LAN管理運用		上田市	地域振興課			
・基金積立	告知放送設備修繕・改修基金積立		上田市	地域振興課			
	エリアトーク推進基金積立		上田市	地域振興課	○	○	
	(3) その他						
	・過疎地域持続的発展支援交付金事業	武石スマートシティ実証プロジェクト事業	上田市	地域振興課	○	○	
5	交通施設の整備、交通手段の確保						

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
	(1) 市町村道						
	・道路	道路維持・改良事業	上田市	武石建設課	○	○	※5・6・7
	・橋りょう	橋りょう維持・改良事業	上田市	武石建設課			
	・その他	その他維持・改良事業	上田市	武石建設課	○	○	
	(2) 農道	農道維持管理・改良事業	上田市	武石建設課	○	○	
	(3) 林道	林道維持管理・改良事業	上田市	武石建設課	○	○	
	(4) 公共交通網の確保						
	・自動車	デマンド交通等整備事業	上田市	武石建設課			
	(5) 道路整備機械等	除雪機械等整備事業	上田市	武石建設課	○	○	
	(6) 過疎地域持続的発展特別事業						
	・公共交通	デマンド交通等運行事業	上田市	武石建設課	○	○	
6	生活環境の整備						
	(1) 水道施設						
	・上水道	浄水施設改修・整備事業	上田市	丸子・武石上下水道課	○	○	
		管路更新事業	上田市	丸子・武石上下水道課	○	○	
	(2) 下水処理施設						
	・農業集落排水施設	農業集落排水処理施設改修・整備事業	上田市	丸子・武石上下水道課	○	○	
	・地域し尿処理施設	合併浄化槽改修・整備事業	上田市	市民サービス課			
	(3) 消防施設	防災施設改修・整備事業	上田市	丸子消防課	○	○	
		防災設備改修・整備事業	上田市	丸子消防課			
		消防施設改修・整備事業	上田市	丸子消防課	○	○	
		消防設備改修・整備事業	上田市	丸子消防課			
7	子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進						
	(1) 児童福祉施設						

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
	・ 保育所	保育所改修・整備事業	上田市	市民サービス課			
	・ 児童館	放課後児童クラブ改修・整備事業	上田市	教育事務所			
	・ 子育て支援センター	子育て支援センター整備事業	上田市	市民サービス課			
	(2) 高齢者福祉施設						
	・ 高齢者生活福祉センター	武石デイサービスセンター改修事業 (空調設備等)	上田市	市民サービス課			
	(3) 市町村保健センター	健康センター改修・整備事業	上田市	市民サービス課			
	(4) 過疎地域持続的発展特別事業						
	・ 高齢者・障害者福祉	移動サービス事業	上田市	市民サービス課			
		介護予防サービス支援事業	上田市	市民サービス課			
	・ 子育て	子育て支援事業	上田市	市民サービス課		○	※8
8	医療の確保						
	(1) 診療施設						
	・ 診療所	診療施設整備事業	上田市	武石診療所			
	・ その他	医療機器等整備事業	上田市	武石診療所	○		※9
		最先端技術導入事業	上田市	武石診療所			
	(2) 過疎地域持続的発展特別事業						
	・ その他	医師確保対策事業	上田市	武石診療所		○	※10
9	教育の振興						
	(1) 学校教育関連施設						
	・ 武石小学校施設改修・整備事業						
		・ 洋式トイレへの改修	上田市	教育事務所			
		・ 照明設備のLED化	上田市	教育事務所			
		・ プール施設改修	上田市	教育事務所			
		・ エアコン設置	上田市	教育事務所			

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
	・ 依田窪南部中学校改修・整備事業						
		・ 照明設備のLED化	中学校組合	教育事務所			
	(2) 集会施設、体育施設等						
	・ 集会施設	武石公民館施設改修・整備事業	上田市	教育事務所			
		・ コミュニティホールの音響・照明施設の更新	上田市	教育事務所			
	・ 体育施設	体育施設改修・整備事業	上田市	教育事務所			
		・ フットサルコート の整備	上田市	教育事務所			
		・ 武石体育館の耐震化および改修	上田市	教育事務所			
		・ テニスコート のオムニコート への改修	上田市	教育事務所			
		・ 総合グラウンド照明設備の更新	上田市	教育事務所			
		・ 屋内ゲートボール場の多目的化	上田市	教育事務所			
	(3) 過疎地域持続的発展特別事業	武石小学校作業用車両の更新	上田市	教育事務所		○	
		体育施設作業用車両の整備	上田市	教育事務所		○	
	10 集落の整備						
(1) 過疎地域集落再編整備	空家改修事業	上田市	地域振興課				
	・ 移住・定住住宅	移住定住団地等整備事業	上田市	地域振興課			
(2) 過疎地域持続的発展特別事業							
・ 集落整備	特定空家等解消事業	上田市	地域振興課		○	※11	
11 地域文化の振興等							
(1) 地域文化振興施設等	ともしび博物館改修・整備事業	上田市	教育事務所				
	・ 照明設備のLED化	上田市	教育事務所				
(2) 過疎地域持続的発展特別事業							
・ ともしび博物館	作業用車両の更新	上田市	教育事務所				
・ 地域文化振興	無形文化財保護・伝承事業	実行委員会	教育事務所				

施策区分	事業名 (施設名)	事業内容	事業主体	武石 担当課	実施状況		備考
					R4	R5	
		・子檀嶺神社御柱行事の継承	実行委員会	教育事務所	○		
	・その他	地域文化の保存・伝承事業	実行委員会	教育事務所			
		・子檀嶺神社御柱行事の継承	上田市	教育事務所	○		
		有形文化施設等の保存・整備事業	上田市	教育事務所			
		・指定文化財の長寿命化・環境整備	上田市	教育事務所			
12	再生可能エネルギーの利用の推進						
	(1) 再生可能エネルギー利用施設	電力自立化促進事業（発電・蓄電・省エネ設備等導入）	上田市	地域振興課			
		森林資源利活用推進事業（木質バイオマス設備導入）	上田市	地域振興課			
		木質バイオマス地域循環システム形成事業	上田市	地域振興課			
13	その他地域の持続的発展に関し必要な事項						
	(1) 地域活性化	移住体験施設整備事業	上田市	地域振興課			
		(2) 過疎地域持続的発展特別事業					
		・基金積立	移住体験施設維持管理基金積立	上田市	地域振興課		

※については第2表-2 過疎対策事業債充当事業一覧（中間報告）の項目番号を表記

過疎対策事業債充当事業一覧（中間評価）

【第2表-2】

No.	掲載ページ	区分1	区分2	事業名	事業内容	取組と成果	所管	過疎債の充当	実績事業費（単位：千円）	
									令和4年度	令和5年度
1	P18	3 産業の振興	(4) 過疎地域 持続的発展特別 事業 ・観光	観光施設維持管理等対策 事業	武石番所ヶ原スキー場施設 消耗品購入（イス・机）	【取組】 レストハウスリニューアルに伴い、新たに 食堂のイス・机を購入 【成果】 老朽化した備品の更新によりレストハウス のイメージアップ及び利用促進につなが った。	産業観光課	有（ソフト）	0 うち過疎債	2,532 うち過疎債 2,000
2	P18	3 産業の振興	(3) 観光又は レクリエーショ ン	観光施設整備事業	武石番所ヶ原スキー場整備 事業	【取組】 レストハウスの増改築を実施 【成果】 老朽化した施設の増改築により、安全性の 確保と利便性の向上が図られた。	産業観光課	有（ハード）	0 うち過疎債	190,190 うち過疎債 46,400
3	P18	3 産業の振興	(3) 観光又は レクリエーショ ン	観光施設整備事業	武石温泉うつくしの湯整備 事業	【取組】 ・空調設備更新 ・高天井照明更新 ・ろ過機更新 【成果】 施設利用者の安全性の確保と、施設の維持 管理効率の向上することができた。	産業観光課	有（ハード）	0 うち過疎債	24,750 うち過疎債 24,700
4	P18	3 産業の振興	(3) 観光又は レクリエーショ ン	地域公園化事業	武石地域総合センター整備 事業 ・車庫等解体工事 ・車庫・倉庫等建築工事 ・駐車場・にぎわい広場整 備工事 ・外トイレ建築工事	【取組】 旧庁舎及び駐車場の敷地をにぎわい広場と して整備する。 【成果】 駐車場・にぎわい広場の整備により、地域 の賑わいが創出できる広場として活用でき、 災害発生時における災害対策拠点機能を確保 できる。	地域振興課	有（ハード）	0 うち過疎債	73,986 うち過疎債 43,700

過疎対策事業債充当事業一覧（中間評価）

【第2表-2】

No.	掲載ページ	区分1	区分2	事業名	事業内容	取組と成果	所管	過疎債の充当	実績事業費（単位：千円）	
									令和4年度	令和5年度
5	P21	5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1) 市道村道・道路	道路維持・改良事業	道路維持事業	<b>【取組】</b> 除雪機械を新たに購入 <b>【成果】</b> 除雪ドーザー（8t級）を購入し、冬季間の主要道路の交通の安全が確保できた。	武石地域建設課	有（ハード）	0	12,974
									うち過疎債 0	うち過疎債 12,900
6	P21	5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1) 市道村道・道路	道路維持・改良事業	道路改良事業 ・石原田・勝手岩2号線	<b>【取組】</b> 道路改良事業 コンクリートブロック積工 L=33.1m2, SL=2.05m、A=67.9㎡ 小口止め工 2箇所、U字溝300型 35m <b>【成果】</b> 本路線の改良工事により、地域の安全性が向上した。	武石地域建設課	有（ハード）	0	7,678
									うち過疎債 0	うち過疎債 7,600
7	P21	5 交通施設の整備、交通手段の確保	(1) 市道村道・道路	道路維持・改良事業	道路改良事業 ・内の山線	※R6年度へ繰越事業 <b>【取組】</b> 道路改良事業 <b>【成果】</b>	武石地域建設課	有（ハード）	0	3,000
									うち過疎債 0	うち過疎債 3,000
8	P27	7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	(4) 過疎地域持続的発展特別事業 ・子育て	子育て支援事業	・特別支援教育支援員 ・心の教育相談員 ・通学費補助金	<b>【取組】</b> ・武石小学校特別支援教育支援員派遣（760時間） ・武石小学校心の教室相談員派遣（480時間） ・武石小学校・依田窪南部中学校通学費補助 <b>【成果】</b> 財源が確保できたことにより、地域の子育て支援策を安定的に提供することができる。	学校教育課 （市民サービス課）	有（ソフト）	0	3,863
									うち過疎債 0	うち過疎債 3,600

過疎対策事業債充当事業一覧（中間評価）

【第2表-2】

No.	掲載ページ	区分1	区分2	事業名	事業内容	取組と成果	所管	過疎債の充当	実績事業費（単位：千円）	
									令和4年度	令和5年度
9	P28	8 医療の確保	(1) 診療施設 ・その他	医療機器等整備事業	電子カルテ統合	【取組】 今後の連携を進めるため、更新に合わせ、国保依田窪病院と電子カルテを統合した。 【成果】 診療所患者が国保依田窪病院を受診する際（夜間、休日等の診療所休診時間を含む。）に、診療所での診療内容の情報共有が可能になった。	武石診療所	有（ハード）	44,990 うち過疎債 44,900	0 うち過疎債 0
10	P28	8 医療の確保	(2) 過疎地域 持続的発展特別 事業 ・その他	医師確保対策事業	武石診療所運営（医師確保等）事業 ・複数医師による診療体制 ・診療所運営費	【取組】 複数医師による診療体制維持のため、国保依田窪病院に医師派遣を委託する。診療所運営に必要な医薬材料を購入する。 【成果】 武石地域唯一の医療機関である武石診療所を残すことを最優先に考え、そのために必要不可欠な医師確保及び必要なサービス提供をすることができた。	武石診療所	有（ソフト）	0 うち過疎債 0	27,613 うち過疎債 18,800
11	P30	10 集落の整備	(2) 過疎地域 持続的発展特別 事業 ・集落整備	特定空家等解消事業等	過疎対策基金積立	【取組】 基金の繰替運用 【成果】 資金事情及びペイオフ対策	地域振興課	有（ソフト）	0 うち過疎債 0	10,600 うち過疎債 10,600
ソフト計									44,990	44,608
									うち過疎債 44,900	うち過疎債 35,000
ハード計									0	312,578
									うち過疎債 0	うち過疎債 138,300
合計									44,990	357,186
									うち過疎債 44,900	うち過疎債 173,300

上田市過疎地域持続的発展計画 対策内容進捗状況 確認シート

【第3表】

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
<p>◎対策内容について                      対策内容は、計画策定時に計画期間内において、市として行いたい、行うことも想定されうる内容を広範囲に掲出したものである。従って、その具体的内容（施策）の実現にあたっては、現況、優先度、財源等を総合的かつ全市的に確認したうえで、優先度の高いものから市の実施計画（毎年見直す3年間の計画）に位置付け、推進することとしており、本対策内容に掲載の全ての事業を計画期間内に実施できることとしての位置づけではない。</p>				
2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成				
201	<p><b>【移住・定住・交流に係るニーズ把握、低利用の公共施設利活用、情報発信】</b>                      働き方改革やコロナ禍によるリモートワークの急速な普及に伴い、都市部に居住する必然性が希薄になり、地方回帰や田舎暮らしへの注目が高まるなかで、求められるニーズを的確に捕捉、低利用の公共施設利活用を含め、必要な整備により地域の多彩な魅力を向上させ、積極的な情報発信を行います。</p>	地域振興課	移住交流推進課	<p><b>【現状】</b>                      本庁担当課が移住交流関連のソフト事業を実施している。なお、武石地域における事業については武石担当課も連携・協力をしている。</p> <p><b>【今後の取組】</b>                      求められるニーズの把握に努め、移住者や関係人口の創出・拡大につながる事業に積極的に関わっていく。その上で低利用の公共施設の利活用や必要な整備が必要な場合にはその旨取り組んでいく。</p>
202	<p><b>【地域活性化・地域づくりに取り組む住民・団体との連携・協力等】</b>                      地域活性化や地域づくりに取り組む住民・団体との連携・協力を強化すると共に、地域住民の移住者の受け入れ等に対する意識の醸成を図り、地域外の人々との様々なつながりの構築による関係人口の創出・拡大、移住者の獲得を図ります。</p>	地域振興課	移住交流推進課	<p><b>【現状】</b>                      住みよい武石をつくる会や地域交流アドバイザーの武石風土つなぎ隊など地域活性化や地域づくりに取り組む団体と日頃から情報を共有し、事業を共催するなど連携を図っている。</p> <p><b>【今後の取組】</b>                      地域交流アドバイザーが行う移住者の受け入れ等の事業に協力するなど、移住者や関係人口の創出・拡大につながる事業に積極的に関わっていく。                      移住交流推進課と情報を共有しながら、上記事項を取り組んでいく。</p>
203	<p><b>【若者世帯向けの住宅用地の整備・空き家解消による地域の活性化】</b>                      また、若者世帯向けの住宅用地の整備を検討します。空き家を提供したい人と空き家を利用したい人に対し、相互の情報を収集及び発信する「空き家情報バンク制度」を周知し、制度活用による移住・定住者に対する住宅の提供により、人口の増加と空き家解消による地域の活性化を図ります。</p>	地域振興課	住宅政策課	<p><b>【現状】</b>                      若者世帯向けの住宅用地の整備については、その必要性はあると思うが、内容、効果、財源など総合的な検討が必要である。</p> <p>「空き家情報バンク制度」は、住宅政策課で所管し、周知及び運用について全市的対応を行っている。</p> <p><b>【今後の取組】</b>                      住宅政策課による空き家状況調査が令和6年度に予定されており、その結果を掌握した上で、空き家の解消方法を検討し対応に繋げたい。</p>
204	<p><b>【地域おこし協力隊】</b>                      地域おこし協力隊員を都市地域から受け入れ、地域課題解決に向けた活動を行うと共に、地域への定住・定着を図ります。</p>	地域振興課	移住交流推進課	<p><b>【現状】</b>                      令和3年4月から地域協力隊員1名を受け入れ、令和5年12月末で市内民間企業への就職が決まり退任。活動報告会を令和5年12月に実施した。なお、その者は、市内に定住しており、当初の目的は達成できた。</p> <p><b>【今後の取組】</b>                      「協力隊、地域、市の三方よし」の取組となり、地域課題の解決と定住・定着が同時に実現できるよう、隊員を募集するための内容を入念に検討し、早期受入実現を図る。</p>
205	<p><b>【老朽危険空家の解体・利活用支援】</b>                      また、令和2年度に、老朽危険空家の早期解消を図るため、主にCランク空き家を対象とし、解体する場合に、費用の1/2以内で上限50万円まで補助する制度を新設したことから、これを有効活用することで地域内の老朽化した危険な空き家解消に向けた取組を進めています。</p>	地域振興課	住宅政策課	<p><b>【現状】</b>                      以下に記載の全市的な取組を実施している。</p> <p><b>【今後の取組】</b>                      市の補助制度「老朽危険空家解体・利活用事業補助金（解体工事費の1/2以内、限度額50万円）」の利用推進を図る。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
3	産業の振興			
301	<p>【日用品の買い物できる生活環境の維持】</p> <p>人口減少と高齢化の進行、地域中心部における商店街の空洞化など、商業を取り巻く環境は大変厳しい状況です。食料品、日用品を購入できる店舗、移動販売等の確保に努め、地域住民の生活の利便性の維持に努めます。</p>	産業観光課	商工課	<p>【現状】</p> <p>令和元年に市が実施した上田市買物環境実態調査において、この時点では深刻な状況ではないと判断された。また、コロナ禍を経てネット通販が消費者側に急速に浸透したうえ、民間事業者による食材等の宅配サービスも充実してきている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>「武石地域空き店舗等活用支援事業」などの新規補助事業の導入により、地域内の生活複合拠点区域を中心に生活の利便性向上に努める。</p> <p>物流の2024年問題や原油価格の高騰等、運送事業者や宅配サービス事業者への影響も考えられるため、買物環境の維持については引き続き状況を注視してまいりたい。</p>
302	<p>【商工業者向け経営指導体制の維持、起業創業支援、就労場所の確保等】</p> <p>武石地域の産業を活性化するためには、社会基盤の整備による産業全般の振興策を講じるとともに、商工業経営の体質強化、人材の育成、デジタル化への積極的な対応等、商工会を中心とした経営指導機関の体制を強化する施策が必要です。</p> <p>景気の先行きが不透明な中、企業の設備投資抑制や国内拠点の集約化が見られるほか、製造業生産拠点の海外移転の加速化等、工場誘致は難しい状況ですが、起業創業に向けた取組を支援するとともに、就労場所の確保と定住者の増加に繋がる施策を進めています。</p>	産業観光課	商工課 地域雇用推進課	<p>【現状】</p> <p>起業・創業の推進、女性、若者、シニア等の多様な人材が、場所、時間等にとらわれない多様な働き方が選択できる環境づくりのために、市内商工団体、（一財）浅間リサーチエクステンションセンターと連携して、セミナーの開催や情報発信などの支援を行っている。また、補助金等の支援制度にも取り組んでいる。</p> <p>「武石地域空き店舗等活用支援事業」により、上記に加え、起業・創業には特に力を入れている。</p> <p>製造業、旅館業、農林水産物等販売業、情報サービス業等の事業者が、武石地域において事業用資産を取得した場合には、申請により固定資産税を3年間免除することにより、設備投資を促進している。（令和4年12月に条例制定）</p> <p>【今後の取組】</p> <p>上記により引き続き対応していく。</p>
303	<p>【観光客の誘客と既存観光施設・道路等の環境整備・維持】</p> <p>美ヶ原高原は、上田市側からより松本市側からのアクセス条件が良く、武石地域を經由する観光客数は少ない状況にあります。このため、美ヶ原高原と巢栗溪谷緑の広場一帯とを行き来する観光客の増加に向け、長野県に対して安全安心な通行ができる道路改良・案内シグナルの設置要望を行うとともに、既存の観光施設（武石観光センター、武石番所ヶ原スキー場、武石温泉うつくしの湯、岳の湯温泉雲溪荘、武石ともしび博物館）を改修・整備し、新たな付加価値をつけ、より魅力を向上させ、これらを活かした誘客宣伝活動を展開することで観光産業の活性化を図ります。</p>	産業観光課	観光シティプロモーション課	<p>【現状】</p> <p>既存の観光施設については、計画的に修繕等を実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>県道改良事業の実施について、引き続き県に要望していく。</p> <p>観光資源の整備・維持管理について、地域の関係団体との連携・協力を図り取り組む。</p>
304	<p>【地元各種団体との協働による道路・公園等観光資源の整備】</p> <p>また、地域のイメージアップにより観光客誘客につながるよう、住みよい武石をつくる会等各種団体との連携により、道路・公園他観光資源の清掃活動など環境美化に取り組むとともに、ともしび公園周辺をはじめとする公園施設の整備を行うことにより、地域の魅力の向上を図ります。</p>	産業観光課	観光シティプロモーション課	<p>【現状】</p> <p>令和4年度には、ともしび公園に遊具を整備した。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>観光協会、住みよい武石をつくる会と連携し、観光資源の環境美化を計画していく。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
305	<p>【生産活動促進のための環境づくり及び小規模農家への支援等】</p> <p>生産活動促進のための環境づくりを進めるとともに、農業・農村の環境の維持に不可欠な小規模農家を支援します。</p>	産業観光課	農業政策課	<p>【現状】</p> <p>武石地域では3団体が中山間地域等直接支払制度を活用し、環境の整備等を進めた。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き中山間地域等直接支払制度を活用するとともに、遊休荒廃農地活性化事業に取り組むことで農業・農村の環境の維持、荒廃化の防止に努める。</p>
306	<p>【スマート農業導入のための環境整備】</p> <p>また、安定的な生産体制の整備と生産性の向上に向け、農地の集積・集約を推進し、規模拡大を目指す認定農業者や多様な担い手の確保を図るとともに、老朽化した農業用施設の計画的な改修やICT（情報通信技術）、ロボット技術を活用したスマート農業の導入のための環境整備に取り組みます。</p>	産業観光課	農業政策課 DX推進課	<p>【現状】</p> <p>武石スマートシティ実証プロジェクト事業を活用し、トラクター自動運転実証実験等を令和4年度から実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域計画の策定（令和6年度予定）により、地域が目指す農業、農地利用に向け推進を図る。</p>
307	<p>【新規就農者の育成、農産物のブランド化、六次産業化の支援等】</p> <p>あわせて、新規就農者をはじめとする将来の地域農業を支える農業者の育成、地域の風土に適した農産物や高収益が見込まれる農産物の生産とブランド化、また、地元食材を活用した6次産業の開発を支援し、農業経営の安定を図ります。</p>	産業観光課	農業政策課	<p>【現状】</p> <p>令和5年度に1名の新規就農者が新規就農者育成総合対策経営開始資金を利用した。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、新規就農者への支援を図る。 関係機関等と連携し、地域での農産物生産等について検討していく。</p>
308	<p>【森林所有者に対する適切な経営管理促進、間伐や植栽などの支援等】</p> <p>「森林経営管理法」に基づく森林所有者に対する適切な経営管理促進や経営管理実施権の設定による林業事業者への管理の再委託等、森林経営管理制度による新たな森林管理を進めるとともに、森林所有者が実施する間伐や植栽などの支援をはじめ、林業事業者の確保、育成に向けた様々な取組を支援します。</p>	産業観光課	森林整備課	<p>【現状】</p> <p>具体的な取組は行っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>森林整備課との連携を図りながら事業を進めていく。</p>
309	<p>【松くい虫被害対策及び野生鳥獣被害対策の推進】</p> <p>また、樹幹注入や被害木の伐倒駆除等による松くい虫被害対策、狩猟免許取得者の確保・育成支援等捕獲体制の充実や侵入防止柵の設置促進等による野生鳥獣被害対策を推進するとともに森林の適切な経営管理に努めます。</p>	産業観光課	森林整備課	<p>【現状】</p> <p>森林整備課主導による松くい虫被害対策を実施している。 猟友会との連携により狩猟免許取得者の確保を行うほか、各自治会へ獣害防止柵の原材料支給を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き事業を進める。</p>
310	<p>【武石産の信州カラマツ等地域産木材の利用促進】</p> <p>あわせて、持続可能な木材の利用推進に向け、武石産の信州カラマツ等地域産木材の利用促進に積極的に取り組みます。</p>	産業観光課	森林整備課	<p>【現状】</p> <p>森林交付税の活用を進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>友好都市との連携により武石産材の公共施設利用への促進につながるPRを進める。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
	4 地域における情報化			
401	<p>【地域情報の情報発信】</p> <p>ホームページ、上田市メール、SNSなどの多様な手段を組み合わせることで効率的・効果的な武石地域の情報発信に取り組みます。</p>	地域振興課	広報課	<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治センターだより武石（年6回発行）</li> <li>・上田市ホームページ（随時更新）</li> <li>・上田市メール配信（毎週木曜日：武石地域の情報）</li> <li>・SNS（必要に応じて武石地域情報を掲載）</li> <li>・エリアトーク（毎日2回の定期放送及び、随時お知らせ放送）</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き取り組むと共に、効率的・効果的な武石地域の情報発信を考察し、実現する。</p>
402	<p>【地域密着型媒体による情報発信・収集】</p> <p>ケーブルテレビなど、市内の各種メディア及び武石地域情報伝達無線システム(エリアトーク)と連携し、地域密着の情報発信に取り組むとともに、地域情報の収集に取り組みます。</p>	地域振興課	広報課	<p>【現状】</p> <p>現在エリアトークは、朝、夜の2回の定時放送を行い、地域の情報を放送。また、随時、自治会等から直接のお知らせ放送も実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市内の各種メディアと連携し、地域の情報発信、情報収集に取り組む。なお、情報通信技術の進展に注視し、エリアトークの今後の活用について他の媒体への更新も含めて検討する。</p>
403	<p>【公共施設への公衆無線LAN整備】</p> <p>公共施設などに公衆無線LANを整備するとともに、地域の通信事業者などと連携し、通信手段を整備することにより、災害時における通信手段の確保及び平時における通信回線の利用について、サービスの充実を図ります。</p>	地域振興課	危機管理防災課 情報システム課	<p>【現状】</p> <p>武石地域総合センター、武石小学校にWi-Fiを設置し、災害時及び平時における通信手段の確保を図っている。（アクセスポイント数:総合センター6、武石小1）</p> <p>【今後の取組】</p> <p>上田市全体の公共施設等の通信手段の整備状況を注視しながら可能な限り充実を図る。</p>
404	<p>【情報格差対策】</p> <p>情報通信機器の利用に習熟していない市民に対する支援などを通じ、情報格差対策に取り組めます。</p>	地域振興課	DX推進課	<p>【現状】</p> <p>インターネット安全教室など、希望に応じた出前講座の開催。 チケットQR操作説明等、市全体の取組は、武石地域においても説明の機会を設けるようにしている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市民ICT支援センター等の事業など市全体の取組の中で対応する。 ニーズが多い情報格差対策については、公民館事業など地域独自の対策も実施する。</p>
405	<p>【災害情報伝達手段のさらなる多様化・多重化】</p> <p>避難情報などの防災情報を迅速・確実に伝えるために、災害情報伝達手段のさらなる多様化・多重化を図ります。</p>	地域振興課	危機管理防災課	<p>【現状】</p> <p>上田市メール配信や公式LINE、上田市防災ポータルサイトや上田市防災気象情報、エリアトークといった緊急速報、防災情報や気象情報などの配信に加え、災害時自治会メール配信により、市と自治会間を双方向で結び、自治会からの避難情報や避難に関する問い合わせに対応できるよう新たな手段を構築。（全市の取組）</p> <p>【今後の取組】</p> <p>情報通信技術の進展及び上田市全体の災害情報通信手段の整備状況を注視しながら可能な限り充実を図る。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
5	交通施設の整備、交通手段の確保			
501	<p>【サンマル交通圏構想】</p> <p>上田市では、上田地域30分（サンマル）交通圏構想として、市内各地域から中心市街地までの移動時間が30分以内となることを目標に、高速交通軸や地域間を結ぶ幹線道路、骨格道路となる環状道路やこれを補完する道路整備を推進します。</p>	武石建設課	都市計画課 土木課	<p>【現状】</p> <p>国や県への要望活動を行うとともに、骨格路線の整備に協力し進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、整備促進に向け国や県に要望していく。</p>
502	<p>【広域幹線道路網の整備】</p> <p>また、渋滞緩和などに向けた広域幹線道路網の整備としては、主要な国道・県道のバイパス整備や地域間を接続し幹線道路の役割を果たす県道の未整備区間の整備についても積極的に推進し、渋滞解消や安全確保を図ります。</p>	武石建設課	都市計画課 土木課	<p>【現状】</p> <p>国や県への要望活動を行うとともに、骨格路線の整備に協力し進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、整備促進に向け国や県に要望していく。</p>
503	<p>【日常生活の利便性を高めるための道路整備】</p> <p>日常生活の利便性を高めるための道路整備として、中心市街地へのアクセス向上を図るほか、環状道路や公共施設、観光施設などへのアクセス道路の整備、市民に身近な生活道路の維持・改良や、橋梁・トンネル等重要インフラの長寿命化修繕も計画的に進めます。</p>	武石建設課	都市計画課 土木課	<p>【現状】</p> <p>過疎対策事業によるものを含め、計画的に事業を進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、計画的に事業を進めていく。</p>
504	<p>【地域外との交流を促進する道路整備】</p> <p>地域外との交流を促進する道路整備として、上信自動車道や地域高規格道路の早期実現に向け、国や県と協力した取組を進めます。</p>	武石建設課	都市計画課 土木課	<p>【現状】</p> <p>国や県と協力した取組を進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き取組を進める。</p>
505	<p>【農林業振興の道路整備】</p> <p>農林業振興に関わる、農地と集落を結ぶ、農林道など、農林業経営の安定化を図るための道路整備を進めます。</p>	武石建設課	農地整備課 森林整備課	<p>【現状】</p> <p>具体的な取組は行っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>必要に応じて検討する。</p>
506	<p>【公共交通のネットワーク化】</p> <p>公共交通については、将来にわたり持続可能な公共交通網の維持・確保のため、既存の交通体系を活用した公共交通のネットワーク化を進めます。</p>	武石建設課	交通政策課	<p>【現状】</p> <p>一般乗合バスの廃止に伴いバス路線の運行を確保するため、バス事業者に代替バスの運行を依頼し、路線バスの維持・確保を行っているほか、デマンド交通事業を実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、路線バスを維持・確保するとともにデマンド交通事業を進める。</p>
507	<p>【既存交通機関の利用促進】</p> <p>また、運賃低減バス事業等により既存の交通機関の利用促進を図るとともに、国内外から訪れる観光客が利用しやすい公共交通のあり方の検討を進めます。</p>	武石建設課	交通政策課	<p>【現状】</p> <p>運賃低減バス事業により利用者の負担軽減策を導入するとともに、インターネットでバス路線・時刻表などの情報を活用できるようにオープンデータ化の推進を図っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>デジタルサイネージやスマートフォン上における運行案内等を目指し、TicketQRによるバスロケーションシステムとの連携の研究を進める。</p>
508	<p>【既存交通機関の利便性向上】</p> <p>デマンド交通をはじめとした、既存の公共交通は住民ニーズなどを踏まえて利便性の向上を図り、地域にとって大切な移動手段である公共交通を持続させるため、利用促進に取り組みます。</p>	武石建設課	交通政策課	<p>【現状】</p> <p>運賃低減施策の実施により利用者の負担を軽減させ、廃止路線代替バス運行費補助により地域間を結ぶ公共交通を維持・確保するとともにデマンド交通を実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き事業を進め、地域の移動手段の確保に努める。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
6	生活環境の整備			
601	<p>【ア 水道施設の整備】</p> <p>令和元年の東日本台風19号以降、5mm/h程度の降雨でも原水濁度が2度（基準値）を超過するようになり、濁度が下がるまで取水を停止するなどの対応で凌いでおりますが、水道使用量が多い時などは供給が間に合わなくなる場合もあります。</p> <p>そのための対策として、既存の紫外線処理設備の前処理施設として、濁質を除去する簡易ろ過装置を設置し、降雨時においても水質基準に適合した安心安全な水道水を安定供給できるよう整備を進めます。</p> <p>また、管路の状態等を考慮しながら計画的な更新に取り組むとともに地震などの災害に備えるため、主要管路等の耐震化を進めます。</p>	丸子・武石 上下水道課	浄水管理センター 上水道課	<p>【現状】</p> <p>降雨時の濁度対策について、武石地区湧水対策事業として3系統ある水源のうち令和4年度に余里水源、令和5年度には武石地域で最も多い配水量の水源である唐沢水源に急速ろ過装置を設置し、如何なる場合においても水質基準に適合した安心安全な水道水を安定供給できるよう市単独事業費により整備を完了した。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>管路の状態等を考慮しながら計画的な更新に取り組むとともに地震などの災害に備えるため、主要管路等の耐震化を進める。</p>
602	<p>【イ 下水処理施設の整備】</p> <p>処理場の主要設備については計画的に更新工事を行うこととし、それ以外の設備については事後保全として修繕工事を進め、適切な維持管理に努めます。</p> <p>また、マンホールポンプ場を含む管路施設においても、経過年数、状態、重要度等を考慮しながら計画的な更新に取り組みます。</p>	丸子・武石 上下水道課	下水道課	<p>【現状】</p> <p>安定した下水処理を行うため、国庫補助事業や市単独事業費による計画的な更新工事及び緊急的な設備故障に対しては事後保全として修繕工事を実施している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>今後も他の交付金事業の活用並びに市単独事業費による計画的な設備更新や修繕工事など、効率的かつ適切な維持管理に努める。</p>
603	<p>【ウ 公営住宅】</p> <p>上田市市営住宅等長寿命化計画、上田市武石地区特定目的賃貸住宅施設計画に基づき、地域への移住・定住にもつながる、需要に応じた効果的な公営住宅等の改修・整備を検討します。</p>	市民サービス課	住宅政策課	<p>【現状】</p> <p>市営住宅入居率78.6% 特定目的賃貸住宅入居率85.7%</p> <p>【今後の取組】</p> <p>公営住宅等は、定期点検等を行いながら適切な維持管理を実施する。「公共施設5原則」及び「インフラ3原則」を踏まえ、施設の状態を整理し、緊急度や優先度、財源等を考慮しながら移住・定住につながる改修・整備を進める。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
7	子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進			
701	<p>【ア 子育て、子育て支援】</p> <p>令和2年に策定された「第2次上田市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、</p> <p>①子どもの健やかな成長を支えるため、母子の健康増進及び医療の充実、就学前教育・保育の質向上、多様な保育サービスの充実、放課後等の児童の健全育成、子どもの生きる力の育成、</p> <p>②きめ細やかな支援で子どもや家庭を支えるため、支援が必要な子ども・家庭への支援の充実、児童虐待防止対策と社会的養護体制の充実、子どもの貧困対策の推進、</p> <p>③安心して子育てができる体制を整えるため、子育て家庭への相談・情報提供の充実、経済的負担の軽減、いじめ防止対策の推進、</p> <p>④地域全体で子育てを支えるため、地域コミュニティの中で子どもを育む、子育てしやすい生活環境の整備、子どもを事故や犯罪から守る環境づくり、</p> <p>⑤仕事と家庭が両立できる環境を整えるため、ワーク・ライフ・バランスの推進、仕事と家庭生活の調和の実現に向けた啓発など、基本目標実現のための施策を推進していきます。</p>	市民サービス課	子育て・子育て支援課	<p><b>市全体のこと</b></p> <p>【現状】</p> <p>令和5年度に就学前児童保護者、小学生保護者、中・高校生生徒等の各1000人を対象にした子育て支援施策に対するニーズを探るアンケートを実施した。また、就学前児童保護者、小学生児童保護者、中・高校生保護者、小・中・高校生児童生徒を集めたワークショップを実施し、市の子育て施策に関する意見を聞いた。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>アンケート・ワークショップの結果等から令和6年度末に「第3次上田市子ども子育て支援事業計画」を策定予定。</p>
702	<p>【武石地域独自の子育て支援施策】</p> <p>また、武石地域子育て応援事業として、この地域独自の子育て支援施策を検討し実施することにより、若年層の移住定住にもつなげていきます。</p>	市民サービス課	子育て・子育て支援課	<p>【現状】</p> <p>依田窪南部中学校給食費負担についての長和町との不公平感正のため、武石地域独自の子育て支援事業として、中学校入学時の祝金給付を検討したが、実現には至っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市全体の子育て支援施策の中で地域独自の魅力が出せるよう検討していく。</p>
703	<p>【新生児期からの訪問・相談・乳幼児健診など】</p> <p>新生児期からの訪問・相談・乳幼児健診など切れ目ない支援による孤立化の予防を図ります。</p>	市民サービス課	健康推進課 子育て・子育て支援課	<p>【現状】</p> <p>新生児訪問は100%実施。乳幼児健診及び乳幼児の教室（7か月教室・おたんじょう教室）、児童館での健康相談や電話相談を通じて児の発達確認や保護者の悩み等把握するよう努めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>安心して出産・子育てができるように妊娠期から出産・子育て期まで一貫した身近な伴走型相談支援体制の充実を図っていく。また、ひとり一人の母親が抱える不安に寄り添いながら、適切な時期に必要な支援が行えるよう医療、助産所、保育園、子育て支援機関等と連携を取りながら切れ目のない支援を実施していく。</p>
704	<p>【乳幼児健診受診率目標、虐待予防】</p> <p>また、乳幼児健診の受診率100%を目標とし、健診後フォローをきめ細かく実施し、虐待予防に努めます。</p>	市民サービス課	健康推進課 子育て・子育て支援課	<p>【現状】</p> <p>健診受診率：4か月児健診80%（1人は低出生体重児のため次年度対象とした。） 10か月児健診100% 1歳6か月児健診94.1% 2歳児歯科検診（個別）45.5% 3歳児健診100%</p> <p>乳幼児健診対象者には「健診お知らせ通知」、子育てアプリ「うえだっこ」、ホームページ等で周知している。未受診者への対応は、電話で受診勧奨及び近況確認を行っている。なお、2歳児歯科検診について対象者の約8割が1歳になると保育園へ入園しているため、保護者が時間が取れない等の理由から受診率が低いと考えられる。</p> <p>虐待予防については妊娠届時から取り組み、更に新生児訪問時にも確認し、必要な支援につなげている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>未受診者への受診勧奨及び近況確認を徹底し、支援が途切れることがないように対応していく。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
705	<p>【子育て支援センターの常設】</p> <p>保育園、児童館に子育て相談機能を持たせた子育て支援センターの常設を検討します。</p>	市民サービス課	子育て・子育て支援課	<p>【現状】</p> <p>児童館において、月1回健康相談を実施している。（令和5年度相談件数延べ54人）保育園、児童館に子育て相談機能を持たせた子育て支援センターを常設することは地域の児童数が少ないこと、他地域からの利用児童が少ないことから難しいと考えている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>児童館における健康相談日の周知徹底を図る。また、切れ目のない子育て支援ができるように保育園、児童館と連携を密にし対応していく。</p>
706	<p>【子育て不安、発達支援が必要なケースへの介入】</p> <p>関係機関との連携を密にし、子育て不安、発達支援が必要なケースへの介入を早期に行います。</p>	市民サービス課	健康推進課 福祉課 子育て・子育て支援課	<p>【現状】</p> <p>令和5年度養育支援家庭5件。産後ケア利用者1件</p> <p>【今後の取組】</p> <p>妊娠届時からアセスメントを実施し、支援が必要な方には早期に支援が入るよう関係機関と連携し対応する。</p>
707	<p>【イ 障がい福祉支援】</p> <p>「上田市障がい福祉計画」「上田市障がい児福祉計画」に基づき、障害者総合支援法や児童福祉法の基本理念を踏まえつつ、①障がいのある人等の自己決定の尊重と意思決定の支援、②障がい種別によらない一元的な障がい福祉サービスの実施、③入所等から地域生活への移行、地域生活の継続の支援、就労支援等の課題に対応したサービス提供体制の整備、④地域共生社会の実現に向けた取組、⑤障がい児の健やかな育成のための発達支援、⑥障がい福祉人材の確保、⑦障がいのある人の社会参加を支える取組等を計画的に推進します。</p>	市民サービス課	障がい者支援課	<p><b>市全体のこと</b></p> <p>【現状】</p> <p>令和4年度に住民2000人を対象にしたアンケートを実施し、令和5年度に「第7期上田市障がい福祉計画」「第3期上田市障がい児福祉計画」2つの福祉計画を策定した。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>2つの策定した福祉計画は令和6年度～8年度を対象としており、計画的に施策を推進する。</p>
708	<p>【障がい児・者のサービス利用や施設への通所対策】</p> <p>武石地域は、障がい児・者のサービス利用や施設への通所などについて、交通の便の悪さや利用できる施設に限られるなど、地域としての課題もあるため、市全体の計画などを踏まえつつ、武石独自の対策も検討します。</p>	市民サービス課	障がい者支援課	<p>【現状】</p> <p>具体的な取り組みは行っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>交通対策は地域としての課題でもあるため、市全体の計画の中で検討していく。</p>
709	<p>【ウ 高齢者支援】</p> <p>武石地域では、住み慣れた地域で自立し生きがいを持って暮らし続けることができるよう、住民が相互に支え合い、支援が必要な、または支援が必要となる可能性のある高齢者を地域で支えることを目標として、高齢者の皆様が安心して暮らせる地域づくり実現を目指します。</p> <p>地域で暮らす高齢者が、可能な限り住み慣れた地域で個人の尊厳やその人らしい生き方が尊重され、自立し安心して生活していくことができるよう、住民、住民団体、事業者、教育機関等と連携・協働して、高齢者の地域生活を支える、新たな「地域包括ケアシステム」の構築を進めます。地域住民が主体となって、身近な場所で継続的に、地域リハビリテーション活動事業や高齢者地域サロン事業などにより、介護予防活動に取り組めるように支援します。</p>	市民サービス課	高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>生活支援コーディネーターを中心に住民、住民団体、事業者、教育機関等と連携・協働して、高齢者の地域生活を支える、新たな「地域包括ケアシステム」の構築を進めるとともに、地域リハビリテーション活動事業や高齢者地域サロン事業などにより、介護予防活動に取り組めるよう支援を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域リハビリテーション活動事業や高齢者地域サロン事業が十分でない地域の掘り起こしを行い、介護予防活動に取り組めるように支援を行うとともに、引き続き、生活支援コーディネーターを中心に「地域包括ケアシステム」の構築を進める。</p>
710	<p>【高齢者の保健事業と介護予防を一体的な取組】</p> <p>高齢者の保健事業と介護予防を一体的に取り組むことで、フレイル状態にある高齢者を医療や介護など必要な支援につなげ、重症化の予防を図ります。</p>	市民サービス課	健康推進課 高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>地域リハビリテーション活動事業及び介護予防体操の場で啓発を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域リハビリテーション活動事業においては保健師、栄養士による啓発機会の拡大を図る。併せて「通いの場」等小規模な集まりの場を掘り起こし、その場での問診や健康相談を行う。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
711	<p>【在宅医療・介護連携推進事業】</p> <p>認知症高齢者や疾病を抱えた要介護者が在宅で安心して暮らせるよう、「在宅医療・介護連携推進事業」での取り組みを継続するとともに、24時間対応の在宅医療や介護の提供体制を構築していきます。</p>	市民サービス課	高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>平成29年度から在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、県・保健所の支援のもと、地域の医師会等と緊密に連携しながら、地域の関係機関の連携体制の構築を推進する「在宅医療・介護連携推進事業」での取り組みを行っている。ただし、事業の一環として「24時間対応の在宅医療や介護の提供体制の構築」に向けて行っていた24時間在宅ケアサービス推進モデル事業や24時間在宅ケアサービス推進会議は令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため中断している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>「在宅医療・介護連携推進事業」での取り組みを継続する。また、「24時間対応の在宅医療や介護の提供体制の構築」に向けた取り組みは再開に向け検討する。</p>
712	<p>【認知症予防の推進】</p> <p>認知症予防の推進として、認知機能検査を実施し、認知症の発症予防と進行を遅らせるとともに、認知症予防教室を開催し、予防に関する講座や運動などを行います。</p>	市民サービス課	高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>希望者対象に認知機能検査を行っている。旧上田市の中心部において市全域向けの認知症予防教室を開催している。また、高齢者向け交流会「楽しい会～!!」において、認知症予防に関する講座や運動を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>認知機能検査を継続するとともに、認知症予防教室を開催することにより、認知機能検査受検者や認知症予防教室への参加者拡大を図る。</p> <p>「楽しい会～!!」において、認知症予防に関する講座や運動を継続する。</p>
713	<p>【介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスDの取組】</p> <p>少子高齢化や過疎化が進行する中、買い物や通院など、外出が困難な高齢者が増加してきています。外出困難な高齢者を介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスD（住民主体の移動支援サービス）により、地域住民が主体となって取り組む介護予防活動を推進します。</p>	市民サービス課	高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>住民主体の移動支援サービスは実現できていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>デマンド交通システムと競合しない範囲での取り組み余地を検討する。また、住民主体の移動支援サービスの重要性についての啓発を行うことで、地域住民の意識の醸成を図る。</p>
714	<p>【高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくり】</p> <p>住民主体のサービスへの支援を進め、サービスの担い手を養成・充実するとともに、高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくりを目指します。</p>	市民サービス課	高齢者介護課	<p>【現状】</p> <p>生活支援サービスの連携も加えた支援を進めるため、武石地域に配置された生活支援コーディネーターを中心に、サービスの担い手の養成、支え合い体制づくりを進める。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、生活支援コーディネーターを中心に、サービスの担い手を養成・充実するとともに、高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくりを進める。</p>
715	<p>【エ 健康づくり支援】</p> <p>市では、特定健診や各種がん検診を実施しているほか、健康づくりに関する健康教室、健康相談、保健指導等を行っています。特定健診の未受診者対策として、受診勧奨、診療情報提供書や人間ドック受診後の結果の提供など、個人にあった方法を促し、受診率の向上に努めています。加えて、健診結果で所見がある方へ保健指導を行い、治療の前段で食い止め、また重症化や障がいへの移行・早世予防に努め健康寿命の延伸を目指します。</p> <p>また、令和4年4月1日からは『上田市人生100年時代をより良く生きる健康づくり条例』が制定され住民一人ひとりが、ひいては市全体が一体的に健康づくりに取り組むことを掲げています。</p>	市民サービス課	健康推進課	<p><b>市全体のこと</b></p> <p>【現状】</p> <p>上田市国保特定健診受診率は40.0%（R4年度）と増加傾向ではあるが、県内順位で見ると低い。がん検診受診率（R5年度）は胃がん検診5.7%、乳房超音波検診は51.6%、それ以外の検診はおおむね10～20%代と全般的に低い水準である。生活習慣病の危険因子である高血圧、脂質異常、糖尿病で治療している人が多く、糖尿病における糖尿病性腎症の合併割合や透析患者が多い。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>引き続き、健診（検診）の啓発や未受診者対策を実施して受診率の向上を図る。また、対象者の状態にあった保健指導等により重症化を予防するとともに、地域における健康づくりへの支援を行う。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
8	医療の確保			
801	<p>【国保依田窪病院と連携した継続的な診療体制】</p> <p>診療体制を1人の医師で担うことが限界であること、また良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するため、上田市と長和町で構成する国保依田窪病院と連携し、継続的な診療体制とします。</p>	武石診療所	地域医療政策室	<p>【現状】</p> <p>令和4年度から国保依田窪病院等と連携し、複数医師による診療を行っている。また、専門の異なる医師により、様々な角度から患者の健康を支援できる体制を確保している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>国保依田窪病院等と引き続き連携し、継続的な診療体制を維持する。</p>
802	<p>【国保依田窪病院の薬剤師による薬剤指導の実施や薬剤管理等】</p> <p>国保依田窪病院の薬剤師による薬剤指導の実施や薬剤管理等についても連携を図ります。</p>	武石診療所	地域医療政策室	<p>【現状】</p> <p>武石診療所で行っている調剤業務及び薬剤管理について、必要に応じて国保依田窪病院の薬剤科による薬剤指導等を受けられるように連携を図っている。しかしながら、診療所には薬剤師がおらず患者への服薬等の指導については十分とは言えない状況であるため、院外処方割合増加について進めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>国保依田窪病院薬剤科との連携を継続する。また、院外処方の割合を更に高めるよう取り組む。</p>
803	<p>【電子カルテを統合し国保依田窪病院と患者情報の共有】</p> <p>また、電子カルテを統合し患者情報を共有することで、夜間休日の診察に対応できるようにします。</p>	武石診療所	地域医療政策室	<p>【現状】</p> <p>令和4年度に電子カルテを統合し、患者情報が共有できるようになったため、診療所患者の国保依田窪病院での夜間休日の診察に対応できるようになった。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>国保依田窪病院等と引き続き連携していく。</p>
804	<p>【施設、医療機器の計画】</p> <p>施設、医療機器については個別施設計画に基づき、必要な修繕・更新又は建て替え等を検討します。</p>	武石診療所	地域医療政策室	<p>【現状】</p> <p>施設については令和7年度に築40年となり、老朽化に伴い修繕が必要な箇所も見受けられるが、診療等には支障がない。医療機器については耐用年数を経過したものがほとんどであるが、業務に影響が出ないよう定期的な点検等を行っている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>施設については個別施設計画に基づき必要な修繕等を行うが、建て替えについては検討していない。医療機器については使用不能となった場合は更新せず、必要な検査等については国保依田窪病院等へ依頼する。</p>
805	<p>【ICTの活用、遠隔診療、AI、IoTを使った医療事務、薬剤管理】</p> <p>ICTの活用、遠隔診療、AI、IoTを使った医療事務、薬剤管理を検討します。</p>	武石診療所	地域医療政策室	<p>【現状】</p> <p>情報通信技術等の活用については、高齢者・交通弱者などの地域課題を解決する手段となる可能性があるが、医療関係者等との十分な調整が必要となることや情報通信機器、セキュリティ対策、運営体制整備などが課題として想定され、具体的な取り組みには至っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>情報通信技術等を導入した場合の課題や医療関係者との調整等引き続き研究を進める。</p>
806	<p>【通院者のための送迎手段の確保】</p> <p>通院者のための足の確保については、独自の送迎システム等の手段も検討します。</p>	武石診療所 武石建設課	地域医療政策室 交通政策課	<p>【現状】</p> <p>高齢化に伴い、車で来院できない患者については、武石デマンド交通（乗合タクシー）を利用している。しかしながら、台数や時間等の制限があり、患者の希望通りにはなっていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>患者が武石デマンド交通を継続して利用できるよう、台数の確保及び運行時間等について関係部署と調整検討する。また、独自の送迎システム等の手段については住民自治組織等との協力・協働について検討する。地域内移動の担い手である共助・地域支え合いによる移動手段の確保に向け、計画段階から参画するとともに実現に向け後方支援を行う。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
9 教育の振興				
901	<p>【ア 学校教育関連施設】</p> <p>全国的な少子化が進む中、武石地域においても急速な少子高齢化時代に突入しており、子どもたちは地域にとって大切な存在となっています。</p> <p>この子どもたちが地域で充実した教育を受けられよう、今後も施設の整備、備品の充実に努めていきます。</p> <p>また家庭、学校、地域が連携し「地域の子どもは地域で育てる」意識を大切に、いじめや不登校を未然に防ぐとともに、早期発見、対応ができるよう取り組んでいきます。</p>	武石地域教育事務所	学校教育課 教育施設整備室	<p>【現状】</p> <p>武石小学校の施設改修・整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洋式トイレへの改修 59.5%実施（R5年度実績）</li> <li>・照明設備のLED化 令和6年度実施予定</li> <li>・プール循環ろ過装置改修 令和6年度実施予定</li> <li>・作業用車両の更新 令和5年度実施</li> </ul> <p>【今後の取組】</p> <p>学校教育課や教育施設整備室等庁内での調整を行いながら、教育環境の整備に取り組んでいく。</p>
902	<p>【イ 集会施設、体育施設等】</p> <p>スポーツを通じて、健康維持と住民同士のコミュニケーションが深まるよう、今後も充実した体育施設の提供を図ります。</p>	武石地域教育事務所	スポーツ推進課	<p>【現状】</p> <p>体育施設改修・整備事業は、作業用車両の整備が令和5年度に武石小学校と共同使用となった。他の項目（フットサルコートの整備・武石体育館の耐震化および改修・テニスコートのオムニコートへの改修・総合グラウンド照明設備の更新・屋内ゲートボール場の多目的化）は実施できていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>スポーツ推進課や地域振興課等庁内での調整を行いながら、体育施設等の整備に取り組んでいく。</p>
903	<p>【生涯学習の充実】</p> <p>また、生涯学習を常に身近に感じられるよう公民館、公民館図書室、博物館等の施設を充実するとともに、様々な分野の学びを得られる講座や教室の提供を強化していきます。</p>	武石地域教育事務所	生涯学習・文化財課	<p>【現状】</p> <p>公民館やともしび博物館では、学びの場・交流の場となるよう、新しい講座等を提供している。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>武石地域には文化協会等の団体がいないことから、教育事務所を中心に各種団体と連携しながら、講演会等に取り組んでいく。</p>
10 集落の整備				
1001	<p>【空き家対策】</p> <p>人口減少、若年層の流出により各集落に点在している、空き家対策として、空き家バンク（空き家情報登録制度）に登録する物件の掘り起こしなど内容の充実を図っています。</p> <p>空家対策特別措置法が平成27年5月26日に完全施行されたことを受け、法で定める特定空家等の解消を図り、安心かつ安全な地域づくりを目指します。</p>	地域振興課	住宅政策課	<p>【現状】</p> <p>令和6年度から空き家・空き店舗の利活用に係る補助制度を創設した。この制度の策定をきっかけに利活用の展開につながれば良いと考え、団体や個人に対する制度の周知に努めている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>令和6年度に住宅政策課において空き家調査を行うことから、その結果を参考に今後の対応を検討する。</p>
1002	<p>【宅地の造成、公営住宅の整備等】</p> <p>また、戸建て住宅受入れとなる宅地を造成、戸建ての公営住宅を整備し、若者世帯、子育て世帯、リタイヤ世帯の定住化を推進し、地域の活性化を図ります。</p>	地域振興課	住宅政策課	<p>【現状】</p> <p>具体的な取組は行っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>市全体の住宅政策との整合を図りつつ、武石地域としての検討を進めていく。検討にあたっては、過疎地域としての整備の必要性と整備する場合のターゲット、規模等の検討が必要である。</p>
1003	<p>【地域行事への積極的な参加の推進・集落施設の維持管理】</p> <p>さらに、住民自治組織と連携し、地域住民として地域行事に積極的に参加することにより、地域としての機能を維持させるための施策を講じ、集落にある集会施設の維持管理等にもつなげます。</p>	地域振興課	市民参加・協働推進課	<p>【現状】</p> <p>行政として直接的な取組は行っていないが、公民館や住民自治組織が行う行事に住民が参加することにより、住民の地域コミュニティに対する貢献意識を高め、それにより満足度も高め、郷土愛に繋がっている。このことにより、拠点としての集会施設の維持管理等にもつながっている。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域コミュニティの維持・再生及び活動拠点となる集会施設の維持管理に取り組む自治会の活動に対し、引き続き経済的及び側面的な支援を行っていく。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
11 地域文化の紹介等				
1101	<p>【おねり行列の保存・継承】</p> <p>おねり行列は、武石おねり保存会により文化が継承されています。今後も、おねり保存会が中心となり、地域全体で保存と継承がされていくよう取り組みます。その他、貴重な文化財を後世に伝えることを目的に、地域の子ども達が活用できる教材作りにも取り組みます。</p>	武石地域教育事務所	文化政策課	<p>【現状】</p> <p>おねり行列は、令和4年1月3日に武石おねり秋祭りとして挙行された。コロナ禍ということで、規模を縮小してのおねり行列の奴のみの演武となった。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域振興課等庁内の調整を行いながら、おねり保存会が中心となり、地域全体で保存と継承がされていくよう取り組んでいく。</p>
1102	<p>【その他の地域文化の振興】</p> <p>その他の地域文化の振興にも取り組みます。</p>	武石地域教育事務所	文化政策課	<p>【現状】</p> <p>具体的な取組は行っていない。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>地域振興課等庁内の調整を行いながら、各種団体等と連携してその他の地域文化の振興にも取り組んでいく。</p>
12 再生可能エネルギーの利用の推進				
1201	<p>【地球温暖化対策】</p> <p>上田市では、地球温暖化対策として、温室効果ガスの削減をする施策（緩和策）を市民・事業者・行政が一丸となり、より一層の推進を図るため、令和3年2月「上田市気候非常事態宣言～光・緑・人の力でめざすゼロカーボンシティうえだ～」の表明、同3月「上田市地球温暖化対策地位推進計画」策定及び同11月「上田市ゼロカーボンシティ推進本部」設置を行なっています。</p> <p>市域全体では、気候非常事態宣言と地域推進計画の4つの基本方針の一つ、再生可能エネルギーの普及促進策としては、自然的特性を生かした太陽光発電の普及、太陽熱利用の普及、小水力発電の導入、バイオマスの利活用が掲げられております。</p> <p>一方、公共施設は、「第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画」により、再生可能エネルギーの導入と省エネルギー設備等を積極的に導入し、温室効果ガスの排出削減を進めることとしております。</p> <p>令和4年度に地域推進計画及び市役所地球温暖化防止実行計画は、国の地球温暖化対策計画等の改訂を受け、再生可能エネルギーの最大限導入と徹底的な省エネルギー施策の推進を含む計画の予定です。</p>	地域振興課	環境政策課	<p><b>市全体のこと</b></p> <p>【現状】</p> <p>市域全体計画の「上田市地球温暖化対策地域推進計画」は、令和3年の「地球温暖化対策の推進に関する法律」と国の「地球温暖化対策計画」の改定を受け、令和5年3月に「上田市地球温暖化対策地域推進計画」を改定しました。削減目標として温室効果ガス排出量を2030年度までに2013年度比57%削減、2050年度までに実質ゼロを設定しております。計画では4つの重点プロジェクトとして、(1)太陽光発電の導入拡大、(2)森林資源の最大限の活用、(3)少ないエネルギーで暮らせる環境にやさしいまちづくり、(4)建築物の脱炭素化を設定し、推進をしています。</p> <p>一方、公共施設は、令和6年3月に政府実行計画を踏襲した「第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画」を策定し、(1)太陽光発電の導入拡大、(2)LED照明の導入、(3)施設の省エネ化（ZEB化）、(4)電動車の導入を重点施策として設定しております。令和5年度に、市有施設の脱炭素化を推進するため、市有施設への再エネ導入可能性調査業務を実施するとともに、LED照明の導入は、LED化による電気使用量の削減効果調査を実施し、上田市ゼロカーボンシティ推進本部に部会を設置し、導入方法と優先度の高い施設を検討しております。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>2050年ゼロカーボンシティを実現するため、地域の資源の最大限活用し、地域の脱炭素と地域課題の解決、地方創生に資する総合施策を推進する必要があるため、市民、金融機関、その他事業者、行政からなる「上田市ゼロカーボンシティ実現市民会議（仮称）」設置し、推進体制を構築します。</p> <p>公共施設の脱炭素化については、上田市ゼロカーボンシティ推進本部により検討を進め、太陽光発電導入等の推進を図ってまいります。</p>

番号	対策内容	武石担当課	市担当課	現状と今後の取組
1202	<p><b>【公用・公共施設における再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備等の導入推進】</b></p> <p>武石地域の公用・公共施設（学校・教育施設含む）についても、自然との調和を図りながら、豊富な地域資源を活用した再生可能エネルギー設備（発電設備及び熱利用設備）導入と、省エネルギー化を図るための省エネ設備や断熱設備等の導入を推進します。</p>	地域振興課	環境政策課	<p><b>【現状】</b></p> <p>武石小学校屋内運動場（体育館）及び武石地域総合センターに太陽光発電を導入しております。また、武石小学校については、省エネルギー化を図るため令和6年度に校舎及び屋内運動場の照明LED化を実施します。</p> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>武石地域の公用・公共施設（学校・教育施設含む）については、「第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画」及び各施設の個別施設計画に基づき施設改修又は設備更新を検討し、ZEB化、再生可能エネルギー設備、高効率機器の導入を推進します。</p>
1203	<p><b>【民間との連携等による再生可能エネルギー設備の導入推進、森林資源を有効活用するための地域内循環システムの構築】</b></p> <p>また、民間との連携等も図り、再生可能エネルギー設備の導入を積極的に推進することにより温室効果ガス排出削減に取り組みます。また、地域の森林資源を有効活用するための地域内循環システムの構築に取り組み、エネルギーの地産地消を推進します。</p>	地域振興課	森林整備課 環境政策課	<p><b>【現状】</b></p> <p>地域総合センターの建物は、地元産木材を利用し、周辺緑化に努め、景観に配慮している。</p> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>庁用車両の更新時には一部車輛の電気自動車導入及びEV充電スタンド設置を検討する。</p> <p>また、森林整備課との連携により地元産木材及び木質バイオマスの利用促進に務める。</p>
13	<b>その他地域の持続的発展に関し必要な事項</b>			
1301	<p><b>【ICT環境を整備し、企業誘致や移住支援、地域づくり支援等】</b></p> <p>リモートワーク（テレワーク）が普及する中、時代の変化を見逃さず、ICT環境を整備し、企業誘致や、移住支援、また、住民が柔軟な発想で、地域づくりに役立つ計画や、事業に対し、補助金を交付して支援するなど、地域全体が活性化する施策を講じます。</p>	地域振興課	DX推進課 移住交流推進課 市民参加・協働推進課	<p><b>【現状】</b></p> <p>中山間地域において生活全般にわたってICTの導入を推進し、「武石スマートシティ実証プロジェクト事業」により、RKT基地局を設置。RKT基地局から得られる詳細な位置情報を利用し3Dマップを作製し、それらを活用した農業用機械自立運転実証実験、ドローンによる災害現場確認作業実証実験、流出土量の測定事業実験を実施。</p> <p>また、地域の活性化やまちづくりに向けた自主的・主体的に取り組む活動を支援するための補助金を交付。（上田市活力あるまちづくり支援金、地域発元気づくり支援金（県））</p> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>未整備地域の3Dマップの作製するとともに、RKT基地局を活用した「ロボット芝・草刈り機の自動運転」、ドローンによる「転作確認調査」、「子どもたちの見守り通学路安全確認」を実施していく。</p> <p>また、地域の活性化やまちづくりに向けた自主的・主体的に取り組む活動を支援するための補助金を継続して実施する。</p>
1302	<p><b>【地域協議会や住民自治組織に対する支援等】</b></p> <p>また、地域の課題を地域に住む住民が、自ら考え、行動し、解決していく事ができるよう、行政が支援し、一緒に考え、行動するという協働の精神が、地域内において共有されることが必要です。</p> <p>そのため、地域協議会や住民自治組織において、地域課題の抽出や施策立案、事業実施が図られるよう支援します。</p>	地域振興課	市民参加・協働推進課	<p><b>【現状】</b></p> <p>平成29年度に住民自治組織が設立、翌年度には「武石まちづくり計画（R1～R10）」が策定され、交付金を活用しながら自主的に事業を行っている。また、運営には地域担当職員が関わっており、分野別の部会には必要に応じて行政職員が出席し、情報共有を行うなど行政とも連携しながら地域づくりを推進している。</p> <p>重要課題の検討にあたっては、地域協議会において意見を聴取し、施策の立案、実施に繋げている。</p> <p><b>【今後の取組】</b></p> <p>各組織の役割のもと、連携を深めながら魅力ある地域を目指すため、財政的・人的支援を図り、地域の自主的・主体的活動を充実させ、協働のまちづくりを進める。</p>